

第 18 回日本早期認知症学会理事会議事録

I. 日 時：2016 年 9 月 16 日（金）19：00～21：00

II. 場 所：くまもと県民交流館パレア，9F 会議室

〒860-8554 熊本県熊本市中央区手取本町 8-9 テトリアくまもとビル Tel：096-355-4300

III. 出席者：理事長 志村 孚城
副理事長 石垣 泰則 奥山恵理子
理 事 浅川 毅* 新井 弘之 和泉 唯信
犬塚 貴* 井上 剛伸* 大城 昌平*
大島 扶美 大城 一 大野ゆう子
工藤 千秋 小林 清市 小山 幸代
酒谷 薫* 篠原 豊明 鈴木みづえ
瀧山 嘉久* 中村 博彦* 宮嶋 裕明
山崎 雅勇 湯浅 龍彦
監 事 小谷 洪司 廣川 知志*
名誉理事 金山 重明
顧 問 新井 平伊*
オブザーバー 坂井 光蔵（次期監事）
事務局 山田 淳子 （*欠席）
【理事】23/23 名（出席者 16 名・委任状 7 名），【監事】2/2 名（出席者 1 名・委任状 1 名）

IV. 議 事：

1. 理事長挨拶

志村理事長より、理事会 25 名中、出席者 17 名、委任状 8 名であることから、本学会会則「全役員^の2/3 以上をもって成立する」（第 6 条第 1 項）に則り理事会は成立することが宣言された。

2. 前回理事会議事録の確認

前回理事会議事録を確認のうえ、これを承認した。

3. 主な議題

1) 議長、議事録署名人の選出

議長として志村理事長、議事録署名人として、石垣泰則理事、小林清市理事が指名された。

2) 2015 年度事業報告（案）承認について（資料 2）

2015 年度事業報告（案）について、資料 2 を基に説明があり、これを了承した。

3) 2015 年度会計報告書（案）について（資料 3）

2015 年度会計報告書（案）について、以下のとおり説明があり、これを了承した。

- ① 収入の部においては、年会費収入として 2,044,000 円（個人会員および団体会員）、寄付金 840,000 円、および前年度繰越金 4,133,145 円等を合わせ、収入合計が 8,395,084 円であった。
- ② 支出の部においては、学会事務委託費 386,316 円、ホームページ管理費 64,800 円、学会誌作成費 1,034,380 円、認知症予防テキストブック購入・販売・発送経費 1,360,615 円等を含め支出合計が 3,477,199 円であった。なお、次年度への繰越金は 4,917,885 円とした。
- ③ 特別会計（義援金）においては、熊本地震の義援金 75,000 円を含め収入合計が

298,180 円であった。

- 4) 2016 年度事業計画 (案) について (資料 4)
2016 年度事業計画 (案) について, 資料 4 を基に説明があり, これを了承した。
- 5) 2016 年度予算 (案) について (資料 5)
2016 年度予算 (案) について, 以下のとおり説明があり, これを了承した。
 - ①収入の部においては, 年会費収入 1,681,000 円 (個人会員), 150,000 円 (団体会員), 前年度繰越金 4,917,885 円とし, 6,943,885 円の収入見込みとした。
 - ②支出の部においては, 学会事務委託費 390,000 円, 学会誌作成費 1,200,000 円, ホームページ管理費 64,800 円, 選挙関連費 470,000 円等を含め支出合計が 6,943,885 円であり, 次年度への繰越金を 4,061,885 円とした。
- 6) 理事長の定年に伴う新理事長の選任について
志村孚城理事長が 2016 年総会をもって退任することに伴い, 新理事長候補者として奥山恵理子理事が推薦され, 郵送による信任投票が行われた。9 月 16 日 18 時より選挙管理委員会において開票が行われた結果, 信任 7 票, 信任しない 12 票, 無効票 1 票で信任が過半数に満たないため, あらためて全理事を被選挙人として第 18 回理事会において投票を行った。その結果, 湯浅龍彦理事 10 票, 奥山恵理子理事 6 票となり, 湯浅龍彦理事を新理事長として承認した。
- 7) 理事の定年に伴う新理事の選任について
新井弘之理事, および志村孚城理事の理事定年に伴い, 2 名の新理事を役員選出規定 (第 3 章第 10 条) に基づき選任することとなり, 先の理事選挙における次点者から, 大杉敦彦代議員, および榊隆次代議員事が推薦され, これを了承した。また, 会則第 5 条の推薦理事を「3 名」から「5 名以内」に変更し, これに伴い「理事 23 名」を「理事 25 名以内」と変更することが提案され, これを了承した。
- 8) 第 19 回大会について
志村理事長より, 第 19 回大会は島根において, 日本神経精神医学会と合同で開催し, 重森健太代議員を中心に, 関係者で行う見通しがたったとの報告があった。また第 19 回大会長が正式に決定した際には, 理事を委嘱することが提案され, 今後検討することとした。
- 9) 論文賞について (答申)
工藤編集委員長より以下の論文が平成 28 年度日本早期認知症学会論文賞候補論文として答申され, 種々検討の結果, これを承認した。
論文賞: 「タクティール®ケアの心理・生理機能に及ぼす効果: 心理尺度・脳波・心拍変動を用いた評価」(日本早期認知症学会誌 Vol.9 No.1, 32-40)
鈴木 みずえ (浜松医科大学医学部看護学科)
- 10) 学会誌編集委員会からの提案について
工藤編集委員長より, 新編集委員と新査読員の追加について提案があり, 本人の承諾を得ている委員については, 理事会で了承した。なお本人の承諾を得ていない委員については, 後日メール理事会で承認を得ることとした。また, 学会誌のジャンルとして, 「解説論文, 資料, 実践報告, 英文論文」を新設すること, 今後は COI を附記すること, 英文雑誌名を Journal of Japan Society for Early Stage of Dementia (JJESD) をすることが提案

され、これを了承した。

11) 各種委員会について

志村理事長の定年に伴い、各種委員会の構成を見直すことが提案された。「選挙制度検討委員会」は解散、「専門別研究会・地域研究部会評価委員会」の委員長、志村理事、および委員の金山重明名誉理事は退任することが提案され、これを了承した。

12) 名誉会員の推薦について

理事定年となる新井弘之理事を名誉会員に推薦することが提案され、これを了承した。

13) 監事の理事会出席に伴う旅費支給について

監事の理事会に出席するための負担を軽減するため、学会より旅費を支給することが提案され、これを了承した。